



主体的に生きる力を育む ドリームマップ授業

・ 6時間の出張授業 実施概要 ・

| | |
|------|--|
| 実施日 | 学校のご希望日をお聞きし、コーディネーターが調整いたします。 |
| 授業時間 | 1日6時間（基本プログラム） |
| 対象 | 小学校4年生～中学生 ※高校・大学については別途お問い合わせください。 |
| 費用 | • ワークブック：@550円 • 台紙：色画用紙（四つ切/392×542mm）を児童・生徒の人数分ご準備下さい。 • 授業料、交通費等をご準備ください。 詳細はお問い合わせください。 |
| 実施形態 | 学年全体で実施します。授業はクラス単位で行います。 ファシリテーターは1クラス2名体制で行います。 事前にコーディネーターと担任の先生で授業詳細の打ち合わせをする時間をいただきます。 先生方も共に夢を描き大人が夢を持つ楽しさと挑戦する姿を伝えてください。 |

- ★先生方も共に夢を描き大人が夢を持つ楽しさと挑戦する姿を伝えてください。
- ★ドリームマップ授業の効果をさらにパワーアップするための教員向け研修を承ります。



特定非営利活動法人

こどものみらいプロジェクト ゆめドリ

特定非営利活動法人

こどものみらいプロジェクト ゆめドリ

～子どもたちが自由にみらいを創造するチカラを最大化！～

お問い合わせ・お申し込み

toiawase@yumedori.or.jp

Contact Us

〒453-0016
愛知県名古屋市中村区竹橋町 1-3-602

☎ 050-5435-9168 ☎ 052-308-4965

✉ toiawase@yumedori.or.jp

🌐 <https://yumedori.or.jp>



どんな時代も自分らしく生きる力を子どもたちに！

ドリームマップで描く夢は、職業に限らず、わくわくして思わず動き出したいくなる未来の自分です

- 1 社会とつながり、より良い幸せな人生を深く考える時間です。
- 2 夢に向かう行動が、自分や相手の幸せ、未来の社会を創っていくことに気づきます。

ドリームマップ授業とは

ドリームマップは「夢への地図」
 今の自分に向き合い現在地を知る。
 自分の中から湧き上がる「こうなったら幸せ」「これをやってみよう」という目的地を描く。
 夢に向かって行動したくなるスイッチ ON、自ら道を探し、今日できることから歩み出す。
 夢を描くコツ、夢をかなえるコツを知り、幸せな人生を主体的に選ぶきっかけを届ける授業です。



先生も子どもたちも夢を応援し合う仲間です！

体験者の感想

- ★夢は自分のためでもあるけど、人のためでもあると思った。(岩手県・小学校6年生)
- ★自分の夢について初めて考えて、楽しかったです。(東京都・小学校6年生)
- ★授業に取り組んでいる子どもたちの表情が、真剣であり、楽しそうでもあり、とてもよかった。(東京都 中学校教諭)
- ★児童が自分の将来に対して意欲的に考え、取り組んでいる姿が見られた(愛知県 小学校教諭)



36時間の研修を受けた認定資格者による授業です。

ドリームマップ授業に対する想い

価値観が多様化し生活の格差が広がる社会の中で、将来に希望を持っていない子どもたちが、教室の中にもいます。
 NPO法人ゆめドリが学校での授業を大切にしているのは、自分の中から湧き出る想いに気づき、可能性に挑戦し人生を切り開いて行くチカラを一人でも多くの子どもたちに届けるためです。
 ドリームマップ授業をきっかけに、一人一人が自分らしい幸せな人生への一歩目を踏み出し、こどもも大人も幸せに、平和に生きる未来の作り手となることを心から願っています。
 社会構造、産業構造が急激に変化して行く社会で、どんな環境に直面しても、生き抜くチカラを育む授業を、全国どの地域の学校でも実施できることを目指しています。

ドリームマップ授業 期待する効果

- ①自分を理解する
- ②自己と他者を肯定する
- ③未来を前向きにとらえる
- ④行動が主体的になる
- ⑤夢を応援する仲間になれる



いつの間にか真剣に夢と向き合っています

導入事例



探究的な学習に主体的・協働的に取り組むきっかけとして活用されています。

- ・キャリア教育の研究授業として実施
- ・総合学習での活用
 例：2分の1成人式での発表
 例：職場体験の事前準備として
- ・社会と自分を考える道徳として

授業実施費用について

ドリームマップ授業の質を保ちながら全国の子どもたちに届けるために必要な費用の試算額は、児童・生徒1人当たり約2,500円です。ゆめドリに登録している認定資格者が、公教育の場で授業を行うには、①実施までに学校様と打ち合わせ等準備を進めるコーディネーター経費 ②授業当日の交通費や授業実施料 ③登録者の管理や更新制度 ④継続研修の実施 ⑤各地の窓口となる地域事務局の運営経費などが必要です。
 ゆめドリは、皆様と共に、この事業が持続的に発展する仕組みを実現してまいります。

学校での授業料の準備 取組み例

- ・学年費からワークブック代、学校予算から授業実施料(1クラス2万円)を確保
- ・地域の財団助成金を学校として申請
- ・地域のライオンズクラブ様から助成を受けて実施
- ・教科別の予算を組み合わせる実施費用を確保
- ・府の特別予算を使い、生徒1人当たり2,500円を確保
- ・PTAから6年生の卒業記念にプレゼント
- ・社会福祉協議会の助成金を申請して実施
- ・市が子ども1人当たり1,100円の予算を確保

多くの学校で、子どもたちに授業を届ける方法を工夫し、実現していただいています。

2,500円を拠出する内訳

| | |
|--|---|
| 学校謝金 <ul style="list-style-type: none"> ・授業実施料 ・交通費 ・コーディネーター料 | ファンドレイジング <ul style="list-style-type: none"> ・会費収入 ・寄付 ・企業協賛 ・物販 ・助成金 ・その他 |
| ワークブック代 <ul style="list-style-type: none"> ・550円/1人 | その他 <ul style="list-style-type: none"> ・行政委託 ・協働事業 |

児童・生徒一人あたり2,500円の実施費用を、保護者、学校、地域住民、企業など多くの大人が分担することで、全国の学校での授業を実現していきます。

使用教材



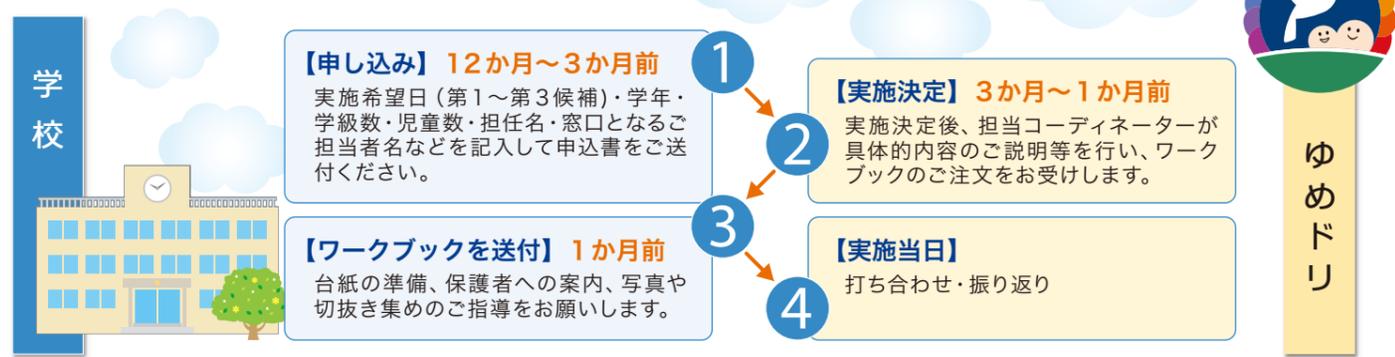
小・中学校用ワークブック(オールカラー英語併記)と4つ切り画用紙を人数分ご用意ください。

ドリームマップ授業の流れ

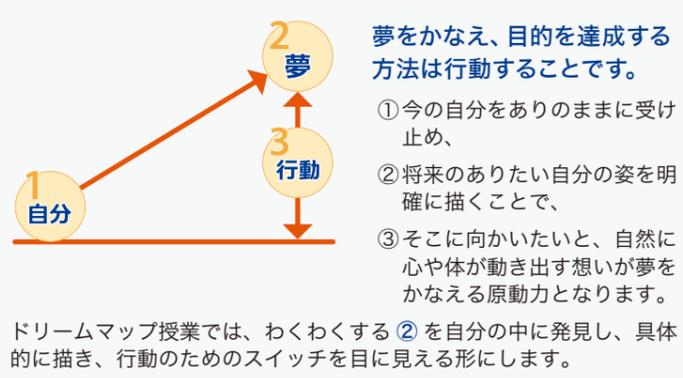
授業のねらい
 6時間だからこそ、自分と向き合い、自分の中から湧き出す想いに気づけます。夢を自由に描き・信じ・伝えるドリームマップ授業を通し、夢のチカラで困難を前向きに乗り越える考え方や、挑戦する勇気、自らの選択で幸せな人生に向かって行動して行く態度を育みます。

| 過程 | 時間 | 主な学習活動 | 活動の意味とねらい(効果) | |
|-------|-----|--|---|--|
| 1日の流れ | 導入 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ○オープニング ○ドリームマップの概要 <ul style="list-style-type: none"> ・夢をかなえるワン・ツー・スリーの法則 ・夢を描く4つの視点 ○自分のイメージを探る <ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きを知る | <ul style="list-style-type: none"> ○わくわくする、いつもと違う雰囲気づくり ○夢をかなえる考え方を知る <ul style="list-style-type: none"> ・夢を描くコツ、かなえ方のコツがある ・夢を信じることは自分を信じ、行動すること ○夢をかなえる行動の「信じる」を体験する <ul style="list-style-type: none"> ・自分と他者の違いを知る |
| | 展開 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分に対する多様な見方を知る ○自分の将来について考える <ul style="list-style-type: none"> ・かなえたい夢を考える ・夢をかなえた自分になりきる ・ドリームマップの下書き | <ul style="list-style-type: none"> ・ありのままの自分の良さを発見し認める ○なりたい自分・してみたいことを枠を外し考える <ul style="list-style-type: none"> ・夢にキャッチフレーズをつけることで、夢の奥にある自分の価値観に気づく ・夢をかなえた自分になりきって、夢をより具体的にイメージしていく |
| | | 3・4 | <ul style="list-style-type: none"> ○ドリームマップを作成する <ul style="list-style-type: none"> ・中央に自分の夢を貼る ・写真や雑誌の切抜きを貼って、夢を視覚化していく ・言葉を書き添えて、より具体的に夢を表現していく | <ul style="list-style-type: none"> ○夢をかなえる要素の「描く」を体験する <ul style="list-style-type: none"> ・4つの視点でイメージを広げ、夢を明確にする ・夢を描く楽しさでイメージが無限に広がる ・自分の夢が具体的に見えてくる ・夢がかなえたくなり、かなえられると思える |
| まとめ | 5・6 | <ul style="list-style-type: none"> ○全体発表会をする <ul style="list-style-type: none"> ・自分の夢を友だちに伝える ・みんなの夢を聞き応援する ○振り返り <ul style="list-style-type: none"> ・行動につなげる | <ul style="list-style-type: none"> ○夢をかなえる行動の第一歩「伝える」を体験する <ul style="list-style-type: none"> ・人に伝えることで夢がより現実的になる ・夢を受止めてもらい、応援される喜びを知る ・日々の学びや練習が、夢をかなえるチカラになっていることに気が付く | |

実施までの流れ



夢をかなえるワン・ツー・スリーの法則



夢をえがく4つの視点

